

教科等のねらい

造形活動によって、表現力及び鑑賞の能力を培い、豊かな情操を養う。

主な指導内容

- ・表現 …経験や想像を基に、絵を描いたり作品を作ったり、それらを飾ったりすること
- ・材料・用具 …様々な材料や用具の扱い方を理解して使うこと
- ・鑑賞 …自然や造形品の美しさなどに親しみをもつこと

評価方法

- ・評価は4観点（①「美術への関心・意欲・態度」、②「発想や構想の能力」、③「創造的な技能」、④「鑑賞の能力」）から設定し、複数の目で評価を行う。
- ・作品については個別に評価規準を設定し、作品を見て評価する。

指導計画

月	題材名	指導内容（◎重点）	主な学習活動	評価の観点
4 5	「春をカラー ジュ」	◎身近な風景や見つけた春の素材をもとに、絵を描く。 ・いろいろな技法や材料を使う。 描く、塗る、写す、書く、切る、貼る （水彩塗料、筆、刷毛、ローラー、破けにくい障子紙、半紙、はさみ、のり、クレヨン）	・想像を基に平面作品を制作する。（春の風景）（運動会の看板） ・カラージュのための素材となる紙を刷毛やローラーなどで塗って作る。 ・素材となる紙をハサミで切ったり、手でちぎったりして、イメージした春の形に貼り付ける。 ・筆やクレヨンなどを使い細かい描写を加える。 ・用具の正しい使い方、準備、後片付けの仕方を知る。	①② ③ ②③
	「運動会の看板制作」 （今年度は2学年のみ）	・テーマに沿って、運動会の看板を描いたり、装飾したりする。	・「小出オリンピックス」の文字を色塗りしたり、はさみを使って切り抜いたりする。 ・看板全体の構成を考えて、装飾する。	
6	「美術館で作品鑑賞」	○見る、感じる	・池田記念美術館等で彫刻絵画などを鑑賞する。 ・次単元の制作に生かせるように観点をもって鑑賞する。	④

6 7	「針金細工」	◎曲げる、巻く、混ぜる、練る、貼る、切る、描く、塗る (針金、麻紐、アルミホイル紙粘土、へら、水性塗料、油性塗料、ニス)	・昆虫の実物や映像などを参考に、自分でデザインした昆虫を紙粘土で作る。 ・画材の性質に応じて、形を簡略化することを覚えながら作る。	②③ ②③
9	「ポスター」 *職業基礎の授業「宣伝事務」と連携して行う。	○いろいろな技法を使ってポスターを制作する。 ・塗る、伸ばす、たらず、混ぜる、染める、切る、貼る (絵の具、ポスターカラー、ローラー、刷毛、はさみ)	・フィンガーペインティング、スタンピング、スパッタリングなどで学習発表会のテーマを基に宣伝ポスターを作る。 ・文字を効果的に見せるための形や色の組み合わせ(配色)を知る。	① ②③
10 11 12	「クリスマス の飾り」	◎いろいろな材料でクリスマスツリーを工夫して作る。 ・混ぜる、練る、切る、貼る (粘土、ビーズ、おはじき) ・描く、塗る、写す、書く、切る、貼る ・切る、貼る、つける、丸める (つる、枝、木の実、リボン、アルミ箔) ・粘着剤、グルーガンの使用	・トースターで焼く粘土でオーナメントを作る。(壁飾り、ペンダント等)を作る。 ・飾りの背景になる平面作品を作る。(スタンピングでの模様づくり等) ・いろいろな材料を選んでつるの土台に装飾する。(さつまいものつる等を利用)	① ② ③
1 2 3	「切って貼って紙版画」	◎切る、ちぎる、貼る、重ねる (毛糸、厚紙、段ボール、紐、金属等) ・ローラー、バレン、インキの使用	・紙版画の手順を知る。 ・毛糸や厚紙、ダンボール等で版を作る。 ・複数色の版画インキで刷る。 ・色、版の組み合わせを工夫する。	② ③
通 年	「模写」	○見る・感じる ・写す、塗る、描く (色えんぴつ、クーピー、パステル)	・世界の名画、造形物など知る。 ・線画にしたコピーに、絵画を見ながら色を作って塗る。	① ③

*単元の導入にあたって、見本となる作品の鑑賞を行った授業計画を盛り込むように検討する。